

農地所有者・耕作者のみなさんへ

地域農業の将来をみなさんで考えましょう

みんなで作る「地域計画」



地域計画とは？

地域農業を維持するために、誰が・どこで・どんな作物を・どのように栽培するのか。地域農業の将来の在り方について地域のみんなで話し合い、地域のみんなで作り上げていく将来計画のことです。

地域計画を作るために みんなで話し合うこと

- 1 地域で目指したい農業・農地利用とは？
- 2 地域にある農地は、10年後に誰が耕作・管理する？
- 3 地域で中心となって農業を行っていく農業者は誰？
- 4 地域農業を守るためにはどんな取り組みが必要？



父親から農地を相続したけど、僕は会社員だし管理するのも難しいよ。

まとまった農地で効率的に規模拡大したい!!

自分が引退しても後継者がいない。



地域計画を策定すると…

- 概ね10年後の農地を「誰が耕作するのか」の見通しをつけることができます。
- 地域内で進むべき農業の方向(何を、どんな栽培方法で)を定めることができます。
- 今後、農業をしていく人が耕作しやすい環境(効率的な営農環境)に変えていくことができます。
- 国の補助や支援を受けやすくなります。

これから、地域計画の策定とその実行に向け、アンケート調査や皆さんとの話し合いの場を設けて行く予定です。ご協力よろしくお願いします。

地域計画策定の流れについて 詳しくは裏面へ



地域計画策定の流れ



1 調査

農業者・農地所有者の方へ、将来の農地利用に関する意向調査を必要に応じて実施していきます。

※地域の話し合いのために必要な調査になりますので、回答のご協力をお願いします。



2 話し合い

今後、地域ごとに話し合いを実施します。実施日等につきましては、市ホームページや通知文書を通じてお知らせします。その地域にある農地で、現状「誰が耕作しているか」「誰が管理しているのか」を整理し、10年後の農地利用や目指すべき農業の在り方をみんなで考えていきます。



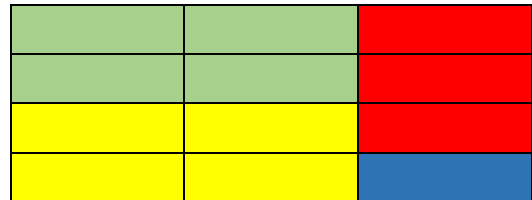
3 目標地図を作成

話し合いの結果を反映させた地域計画を作成します。また、この時「10年後に誰がどの農地を耕作するのか」をみなさんで地図に色を塗り、区域分けをします。

目標地図のイメージ



農業者の方が点在した農地を耕作している状態を表現したイメージ



話し合いの中で農業者の意向などを確認し農地の集約を図ったイメージ



4 公表



完成した地域計画を市が公表します。

区域分けをした担い手の方を、農地の貸付と補助事業で支援します。

現在「耕作している農地」「管理している農地」「所有している農地」を今後どうしていくのか 考えてみましょう。

【問い合わせ先】

●地域計画について

三郷市地域振興部農業振興課

048-930-7722 (直通)

●目標地図について

三郷市農業委員会事務局

048-930-7820 (直通)